

病態の真実を知り、
適切に対応するために!

歯内療法 成功への道

根尖病変

治癒へ向けた戦略を究める

編著 木ノ本喜史

(大阪大学歯学部臨床教授/大阪府吹田市・きのもと歯科)

- より確かな歯内療法を実践するための臨牀的“教科書”である『歯内療法 成功への道』シリーズの1編として、代表的な予後不良と言える根尖病変にスポットライトを当て、歯内療法のエキスパートによる臨牀的対応法を紹介!
- 根管内の細菌感染が原因とされる根尖病変の基礎的な解説から、エックス線診断、マイクロスコープを用いた外科的対応、再植、成功率などを詳細に解説!
- 月刊『日本歯科評論』の特集「根尖病変の対応を再考する」を中心に加筆し、さらに新規に5項目を追加して、根尖病変への対応を網羅した必携の書!



内容紹介

基礎編

1. 病理からみた根尖病変……………下野正基
2. 根尖病変の成立機序……………石井信之
3. 歯根肉芽腫と歯根嚢胞……………石井信之
4. 根尖孔外バイオフィームと根尖性歯周炎の難治化……………山口幹代・野村由一郎

臨床編

5. 根尖病変のエックス線診断……………阿部 修
6. 根尖病変と瘻孔 ― 臨床対応上のポイント…加藤広之
7. 非外科的歯内療法による根尖病変の成功率……………牛窪敏博
8. マイクロスコープを使用した歯根尖切除法……………澤田則宏
9. 根管解剖から考える歯根尖切除法…木ノ本喜史
10. 意図的再植法……………朝日陽子・木ノ本喜史・林美加子
11. 口腔外科からみた根尖病変への対応
― 広範囲(3歯以上)に進展した歯根嚢胞に対する顕微鏡視下歯根尖切除術の適応……………横尾 聡・小川 将・早田隆司
12. 外科的歯内療法の成功率……………吉川剛正

A4変判・160頁・オールカラー・定価(本体8,000円+税)・2013年5月刊

株式会社 **ヒョーロン**・パブリリッシュヤーズ

〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-8-3 第25中央ビル
Tel.03-3252-9261~4 Fax.03-3254-3876
<http://www.hyoron.co.jp>

抜髄

Initial Treatment

2014年6月号特集

「基礎編」

※タイトルおよび掲載順は変更となる場合があります。

1. 歯髄保存の意義
2. 象牙質・歯髄複合体の科学—発生, 解剖, 加齢変化および治癒機構
3. 象牙質・歯髄複合体の痛みと神経原性炎症メカニズム
—歯の痛みを理解するための臨床口腔生理学
4. 歯髄炎の病理—各種刺激に対する歯髄の反応

【執筆予定】(五十音順)

大島 勇人(新潟大学大学院)
興地 隆史(新潟大学大学院)
澁川 義幸・田崎 雅和(東京歯科大学)
村松 敬(東京歯科大学)

2014年7月号より連載スタート

「臨床編」

※タイトルおよび掲載順は変更となる場合があります。

1. 歯髄の検査・診断法
2. 麻酔・疼痛抑制
3. 覆髄
4. 感染予防・防湿・隔壁
5. 髄腔開拓・根管口明示
6. 根尖の解剖と作業長の設定
7. 根管拡大法①—ハンドファイル(ステンレスファイル)を中心に
8. 根管拡大法②—ニッケルチタンファイルを中心に
9. 根管洗浄法
10. 根管充填法
11. 術後感染, コロナルリーケージ
12. 成功率とそこからわかる臨床のポイント

【執筆予定】(五十音順)

五十嵐 勝(日本歯科大学新潟生命歯学部)
石井 宏(東京都)
泉 英之(滋賀県)
加藤 広之(東京歯科大学)
北村 和夫(日本歯科大学附属病院)
木ノ本 喜史(大阪府)
佐藤 暢也(秋田県)
澤田 則宏(東京都)
田中 利典(東京都)
長谷川 誠実(兵庫医科大学)
松浦 信幸(東京歯科大学)
吉川 剛正(東京都)

FAXご注文書

- このたびはヒョーロン・パブリッシャーズの図書をご注文いただき、まことにありがとうございます。
- 当社ホームページからもご注文いただけます(<http://www.hyoron.co.jp>)。

歯内療法 成功への道	ご注文部数
臨床根管解剖 — 基本的知識と歯種別の臨床ポイント 定価(本体10,000円+税)	冊
根尖病変 — 治癒へ向けた戦略を究める 定価(本体8,000円+税)	冊
偶発症・難症例への対応 — 病態・メカニズムから考える予防と治療戦略 定価(本体8,800円+税)	冊

— 下記の2つから購入ルートをお選びください。 —

<input type="checkbox"/> 歯科用品店経由で購入 ● 経由する歯科用品店名(支店名) _____ (_____ 支店)	
<input type="checkbox"/> ヒョーロンより直送(送料+代引手数料をご負担いただきます)	
お名前	歯科医院名
お届け先住所 〒 □□□-□□□□	TEL
都道府県	通信欄

必要事項をご記入の上、**FAX.03-3254-3876**にご送信ください。